



# 市議会だより

## 第84号

2025 (令和7) 年2月10日発行

### 令和6年12月定例会終わる

- 2 | こんなことが決まりました
- 5 | 市政を問う
- 14 | 中学生・高校生との意見交換会
- 15 | 市議会ブースを出展しました



「マチイロ」アプリでスマホからも議会だよりをご覧いただけます。



iOS



Android

三次市議会

Q検索



あなたが興味を持っているテーマをお聞かせください。

もっとも興味のあるテーマに3つまで、シールを貼ってください。

- 第1位
- 第2位
- 第3位

テーマ	子育て 教育	防災	医療 福祉	交通 インフラ	農業	商工業	文化 スポーツ	地域活動	環境
→	●			●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
ここにシール				●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
→				●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●

△みよし商工まつりに市議会ブースを出展 (15ページをご覧ください)

# 令和6年12月定例会では、 こんなことが 決まりました

12月定例会を11月29日(金)から12月13日(金)まで開催し、議案18件及び発議1件を可決、報告2件を承認、陳情1件及び意見書4件を採択、請願1件を不採択としました。今回はその中から3つを紹介します。その他の議案等については、下記のQRコードからご覧になれます。

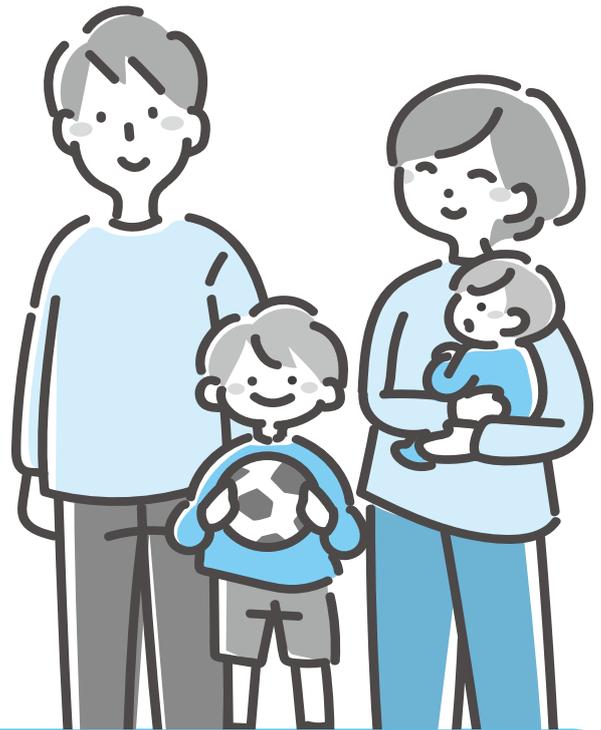
議案の内容は  
こちら



意見書等は  
こちら



補正予算は  
こちら



議案第102号 三次市都市公園設置及び管理条例の一部を改正する条例(案)

## みよし運動公園運動広場の 利用料金を見直しへ

人工芝の整備を行った、みよし運動公園運動広場の利用料金を見直すことに伴い、関係条例である「三次市都市公園及び管理条例」の一部を改正するものです。



人工芝が整備された、みよし運動公園運動広場

## 議案第106号

三次市学校給食共同調理場設置及び管理条例の一部を改正する条例(案)

# 君田学校給食共同調理場と三和学校給食共同調理場を 令和6年度末で廃止

君田学校給食共同調理場及び三和学校給食共同調理場を三次学校給食センターに統合することに伴い、関係条例である「三次市学校給食共同調理場設置及び管理条例」から名称を削除するものです。



今年度で廃止となる君田学校給食共同調理場

## 議案第111号 工事請負契約の一部変更について

# 一級河川権現川<sup>ごんげん</sup>貯留施設整備工事の 契約内容を一部変更

貯留施設底部の舗装の施工に当たり、土質の確認を行った結果、広範囲に緩んだ砂質土・礫質土が分布し、舗装の施工が困難な状況が確認されたため、砂質土の処分・置き換え等、工事の内容を追加するものです。



貯留施設整備工事（三次町願万地 地内）

# 委員会審査

## 各常任委員長報告

定例会で、各常任委員会に審査付託となった議案等について、12月6日～11日に各委員会を開催しました。(※紙面の都合上、要旨を掲載しています。)

### 産業建設常任委員会

12月6日開催

#### 【付託議案】

議案第111号 「工事請負契約の一部変更について」

#### 【審査結果】

全員一致をもって原案のとおり可決

#### 【議案に対する意見】

工事の施工に当たっては、引き続き、周辺住民の生活環境に十分配慮するよう努められたい。

### 総務常任委員会

12月9日開催

#### 【付託議案】

議案第101号 「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例(案)」ほか3議案

請願第2号 「自主防災の機能不全を

是正するため、執行機関の義務を遵守し「市長の権限と義務の履行」について、三次市議会として執行機関に提言するこ

### 教育民生常任委員会

12月10日開催

#### 【付託議案】

議案第103号 「三次市税条例の一部を改正する条例(案)」ほか6議案

陳情第1号 「児童・生徒の健康と学

習する権利を守るため学校施設のトイレに生理用品の設置を求めることについて」

#### 【審査結果】

議案103号ほか6議案 いずれも全員一致をもって原案のとおり可決

陳情第1号 全員一致をもって採択

とを求めることについて」

#### 【審査結果】

議案101号ほか3議案 いずれも全員一致をもって原案のとおり可決

請願第2号 不採択

#### 【議案に対する意見】

議案第118号 「三次市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例(案)」は、給与等の実態の公開により市民理解を進められたい。

#### 【請願に対する意見】

請願第2号について述べられた意見として、市長にはその責任を果たすべく、リーダーシップを発揮して、自主防災の確立を果たして欲しいという思いについては、大変理解できるものではあるものの、本請願のとおりに市全体の防災行

### 【陳情審査の要旨】

陳情第1号については、提出者から、今、世界的にもジェンダー平等、女性の権利保障が強く求められている。女性の権利として、自由に、当然のこととして使えるような生理用品の設置を強く願うといった意見とともに、健康を促進する取組や国の通達、近隣市の先進的な事例における関係者の声、さらには、この取組によって全ての子どもたちが安心して学校生活を送れるとする願意に賛同し、採択とした。

政、自主防災機能に対する願意を認めるということは、特に防災の機能不全実態を認めることとなり、市全体の自主防災組織に対しては適当とは言えないのではないか。地域特性もあり、災害の種類も多様な本市において、本請願を議会として認めることは適当では無い。



報告をする伊藤委員長  
(総務常任委員会)

各委員長  
報告の全文は  
こちら



### 予算決算常任委員会

12月11日開催

#### 【付託議案】

議案第112号 「令和6年度三次市一般会計補正予算(第5号)(案)」ほか5議案

#### 【審査結果】

議案第112号ほか5議案 いずれも全員一致をもって原案のとおり可決

#### 【修正案の提出】

議案第112号については、修正案の提出があった。提案理由としては、「債務負担行為で事業執行に踏み切るのではなく、当初予算での審査、議決を経て、事業執行を行うべきものと考え。市内の児童が減少する中において、十日市地区だけの中学校ということではなく、周辺も含めた方向性が議論されていかなければならない案件である。さらには、73億円という膨大な費用を予算化し、事業着手していく上においても、しっかり審議して行うべきと考え。」であった。その内容は、債務負担行為の追加補正において、十日市小学校等改築事業の限度額の削除、歳出においては、基本・実施設計に係るプロポーザル審査委員謝礼の減額、歳入においては、財政調整基金繰入金を減額するものであった。採決の結果、賛成少数で修正案は否決となった。



明日への風

徳岡 真紀

動画



**質問 1** 本市のこどもまんなか社会への取組は

国が「子どもの権利条約」を批准して30周年を迎えた。国も初の子どものための法律である「こども基本法」を制定し、本市でも市長が「こどもまんなか応援サポーター」に就任された。本市のこどもまんなか政策とは。



三次市子どもの未来応援宣言 前文

**答弁 1** 策定中の三次市こども計画において方向性を示していく

福岡市長

子どもの未来を応援するため、妊娠期から子育て期までの切れ目のない子育て支援体制の充実、一人一人の育ちを大切にする環境づくり、さらには多様な子育て世帯への支援の各種施策に取り組むこととしている。現在策定中である、三次市こども計画は、こどもまんなか社会実現のための実行計画であるため、計画においてその方向性を示していきたいと考えている。

**質問 2** 子どもの人権を尊重した校則等の見直しの現状は

不登校や生きづらさの原因の一つとなっている校則について、未だに多様性への配慮が欠けていたり、合理的な説明が困難な校則が見受けられる。直ちに見直しを行うべきだと考えるのがいかがか。

**答弁 2** 注視しながら指導助言を進めていく

迫田教育長

市としても校則の積極的な見直しを行うよう各学校に通知し、指導も続けている。学校の中で子どもたち、必要に応じて保護者あるいは教職員としっかり話をしながら、最終的には校長の責任の下で決定することが基本であり、各学校で見直しが図られることが大事であると考えている。



明日への風

藤岡 一弘

動画



**質問 1** 住民自治組織や指定管理施設への運営の支援の考えは

住民自治組織や指定管理施設などは、近年の物価上昇や最低賃金上昇の影響により運営に苦勞されている。安定した住民自治や拠点となる施設の運営のため、物価上昇や最低賃金上昇を考慮した予算措置が必要ではないか。

**答弁 1** 十分考慮して適切な対応に努めていく

桑田総務部長

まずは指定管理者においてサービスの質を維持しつつ、業務の効率化、コスト削減策なども講じていただくとともに、利用料金の見直しなどによる歳入確保も検討していく必要があると考えている。引き続き指定管理者と情報共有を図りながら、様々な影響を十分に考慮して適切な対応に努めていく。

**答弁 1** 要望書が提出されたことを重く受け止めている

矢野地域共創部長

住民自治組織連合会から三次市自治活動支援交付金における事務局職員の人件費算定基準額の5%アップを要望する要望書が出されている。各住民自治組織は、三次市のまちづくりにおける大切な組織であると考えており、大変重く受け止めている。

**質問 2** AEDの利用促進や周知拡大について地元企業や店舗と連携できないか

三次市内では、AED（自動体外式除細動器）を地域貢献として、店舗への設置や業務用車両に搭載し、緊急時の救命措置に役立ててもらえるよう取り組んでいる企業がある。AEDの利用促進や設置場所の周知拡大を考える上で、民間企業と連携していくことができないか。



地域のため、AEDを搭載している業務用車両

**答弁 2** 商工団体等を通して対応を協議していく

影山福祉保健部長

AEDを設置しておられる事業所等の近くでAEDが必要な事態が生じた場合、事業所に駆け込めば貸出しを検討してもらえるものと考えている。

市としては商工団体等を通じ、緊急時にAEDを貸出いただける事業所等との連携について協議を進めていく。



明日への風

増田 誠宏

動画



### 質問 1 市立三次中央病院の建て替えについて、計画変更の検討が必要ではないか

市立三次中央病院は地域を支える医療体制の中心であり、市民の健康で安心感のある暮らしに大きく寄与している。概算事業費は約250億円とされているが、経営状況の悪化や建設費の大幅上昇を踏まえ、建て替え時期や病院機能に影響を与えない範囲での施設規模の縮小、コスト削減を含む計画変更の検討が必要ではないか。



地域の医療を支える  
市立三次中央病院

### 答弁 1 基本計画自体の変更は考えていない

細美市民病院部事務部長

現在の物価高騰の状況を踏まえ、面積縮減等によるコストダウンの検討に多くの時間を割いている。今後、基本設計の中で動線、配置等を踏まえ計画していくものであるため、基本計画自体の変更は考えていない。

### 答弁 1 慎重に検討を重ねながら事業を進めていく

細美副市長

現在、事業費と機能、そして今後の経営、このバランスを取るという大変難しいところを今基本設計の中でしている。スピード感を持ち、慎重な検討を重ねながら、病院建て替え事業を進めていきたいと考えている。

### 質問 2 公共下水道への接続補助をすべきではないか

新たに整備された区域内では接続が進んでおらず、接続費用への不安から補助を求める声が強い。接続件数増加で使用料の収入増が期待されるため、補助や減免制度の創設が必要ではないか。

### 答弁 2 公平性も考慮しながら調査研究している

濱口建設部長

合併処理浄化槽設置世帯における供用開始後の早期接続や供用開始前後での合併処理浄化槽と公共下水道の二重負担の軽減を目的とする補助や減免などの制度導入については、既に接続している方との公平性も考慮しながら調査研究している。



明日への風

掛田 勝彦

動画



### 質問 1 次年度以降のシティプロモーションのターゲット設定の考えは

シティプロモーションを効果的に進めるためには、ターゲットの設定が重要である。本市の場合、目的別にターゲットが設定されているが、絞り込みが不十分であると考えている。本市のシティプロモーション戦略は今年度で終了するが、次年度以降のターゲットの設定について考えを問う。



「みよし人よし元気よしの」  
ロゴマークを活用してみませんか

### 答弁 1 取組内容に応じた対象を設定していく

笹岡経営企画部長

本市のシティプロモーション戦略は、プロモーション活動全体の考え方を示したものであるため、幅広い層を想定した内容となっている。個別の対象を設定して実施することが効果的な取組においては、その取組内容に応じた対象を設定し、関係者と共有した上で具体的な取組を進めていくよう考えている。

### 答弁 1 事業の中身を精査する中でターゲットを絞っていく

福岡市長

例えば、女子野球など他の地域にはない取組は、戦略によって心を動かすような取組につながると考える。それぞれの事業の中身を精査する中でターゲットを絞っていいもの、あるいはターゲットを絞らずに発信していくもの、それらをしっかりと検討をしながら、今後のシティプロモーションの取組を展開していきたいと考えている。

### 質問 2 訪問介護の状況と支援を伺う

在宅生活を支える上で訪問型のサービスは重要である。今回の介護報酬の改定で訪問介護の基本報酬が引き下げられた。訪問介護員のなり手不足も深刻である。本市の訪問介護の現状や訪問介護事業所等への支援を伺う。

### 答弁 2 関係団体と連携し取組を進めている

影山福祉保健部長

新型コロナウイルス感染症により社会情勢が大きく変化したため、本市に限らず多くの自治体で介護福祉サービス全般の現状分析と将来の見通しを立てることができていないのが現状である。人材確保の支援策としては、研修受講費用の助成、広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会及び三次高等技術専門校や、ハローワークをはじめとした三次市雇用労働対策協議会の構成団体などと連携した取組を進めている。



会派 未来

新田 真一

動画



## 質問 1 三次市立地適正化計画が人口減少対策となるか

三次市の中心部（都市計画区域内）へ医療・福祉・商業等の都市機能を集約し、居住誘導区域に人を集めようという計画である。この計画が周辺旧町村の人口減少に拍車をかけていくことにつながらないか、市の見解を伺う。

## 答弁 1 住み慣れた地域で住み続けられる持続可能なまちづくりに取り組む

福岡市長

本計画は、都市計画区域外から都市計画区域内に居住誘導を行う計画ではない。居住地を決めるのは、あくまでも個人であり、行政が強制するものではない。

本市のまちづくりの思いは、みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）に掲げる「人と想いがつながり、未来につなぐまち」のとおり、人口減少が進む中であっても地域を思い、人を思い、そして未来を担う子どもたちにふるさと三次をつないでいく持続可能なまちづくり、地域づくりに市民の皆さんと共に共創していきたいと考えている。

## 質問 2 ふるさと教育をどう進めるのか

三次市総合計画では小規模校の再配置が検討され、移住対策では「三次に戻ってきたいと思う中高生」の割合を60%にするという目標がある。一方で立地適正化計画は、まちの中心部へ人を集める。地域の中学校が無くなるとうする現状の中で、ふるさと教育をどう進めるのか市の考えを伺う。



広がる中国山地

## 答弁 2 自分事として子どもの成長を支えていく体制づくりを進める

宮脇教育部長

現在、本市では、三次の魅力を生かし、持続可能な地域社会のづくり手となるために必要な資質、能力を育成するための教育課程を実施しており、三次市全体への郷土愛と誇りを育成する学びの開発に取り組んでいる。社会情勢の変化に対応して、行政、学校、保護者、地域がそれぞれの立場で自分事として子どもの成長を支えていくための体制づくり、取組を進めていくことが大切であると考えている。



会派 未来

竹田 恵

動画



## 質問 1 十日市小学校・中学校建て替え実現に向けて

学校の建て替えにあたって、子どもたちが、安心して学び続けられる教育環境の充実が求められるとともに、周辺住民にとっては災害時の避難場所としての機能強化が大きな課題となる。児童生徒、保護者、地域住民の意見を最大限実現することが重要であると考えているが市の見解を伺う。

## 答弁 1 意見や考え方を伺いながら進めてきた

宮脇教育部長

教育分野、建築分野に関する学識経験者、十日市小・中学校長や保護者代表、十日市中学校区学校運営協議会長、十日市自治連合会長、地域住民の代表など13名で構成する策定委員会や4つの専門部会、また十日市中学校生徒会とワークショップを行う等、関係する団体の意見や考え方を伺いながら進めてきたところである。

## 質問 2 放課後児童クラブの現状を問う

放課後児童クラブの開所時間を変更する場合は、利用される保護者へ丁寧な説明と理解が必要と考えるが市の見解を伺う。また、職員不足による夏休み時の長時間勤務が明らかとなった。安心・安全な職場環境のため、職員の確保にむけた市の取組を伺う。



十日市放課後児童クラブ

## 答弁 2 大きな混乱はないと考えている

宮脇教育部長

開所時間の変更については、入会申込の際や支援員を通して保護者に説明しており、これまで大きな混乱はなく、影響は少ないものと考えている。夏休みの支援員の確保においては、大変困難な状況であると認識しており、支援員の声も聞きながら調整していく。



真正会

鈴木 深由希

動画



**質問 1 十日市南7丁目の水害対策を求む**

十日市南地域では、近年のゲリラ豪雨により短時間で氾濫し住宅が浸水しており、線状降水帯の発生時には、大きな被害が予想される。令和5年3月29日、地域住民が市長へ1,156名分の署名と地下への貯留施設整備を提案する要望書を提出したが、今年度の調査、設計業務の進捗状況を伺う。



大雨で冠水した道路（西日本豪雨）

**答弁 1 計画的に実施検討していく**

濱口建設部長

今年度は、十日市南地区の浸水被害を解消するため現地調査を行い、シミュレーションによる浸水解消に必要な整備手法の検討、費用対効果の分析などを行う業務を行っている。今後は業務の成果に基づき、対策の実施検討をするよう計画している。

**質問 2 市道中原下本谷線交差点の道路改良を早急に**

市道中原下本谷線交差点は、中原地区への進入が一部の区間が一方通行であり道幅は狭く、離合が困難である。渋滞発生時には、緊急車両の到着遅延が懸念されるため道路改良が急務と考えるが、今後の方針を伺う。

**答弁 2 引き続き用地取得などに努めていく**

濱口建設部長

市道中原下本谷線の中原踏切から大樽池までの区間の道路整備については、今年度、用地交渉の結果、新たに用地取得ができた箇所もあることから、今後工事を行いたいと考えている。本路線は消防庁舎移転による緊急車両の通行など、本市の重要路線である。事業への協力をお願いしながら、引き続き用地取得などに努めていきたいと考えている。



公明党

中原 秀樹

動画



**質問 1 薬用作物栽培への取組状況は**

本市は薬用作物栽培の産地化に向けて取り組んでいるが、重点品目の1つにあげられているヒロハセネガについては、発育初期の除草作業の省力化は大きな課題であったと認識している。令和8年度の収穫目標値は達成できるのか、市の考えを伺う。

**答弁 1 栽培者と共に課題解決に向けて取り組んでいく**

児玉産業振興部長

来年度の作付面積は、目標値の3割程度にとどまる見込みであり、目標値の達成は難しいと考えている。その要因として、種の確保が十分にできていないことが喫緊の課題であると考えている。今年度は、一部圃場において収穫を行わず、2年生栽培にすることで、来年度は、早い時期から採種が可能となるため、種の確保が確実にいえるよう対策を講じていくこととしている。

**質問 2 三次もののけミュージアム利用促進への取組は**

三次もののけミュージアムは、地区拠点施設として住民参加型イベントも開催されている。現在閉店しているがレストラン施設は博物館来館者に限らず三次地域にも良い影響が出るのではないかと。市としてのレストラン施設再開の考えを伺う。



三次地区文化・観光まちづくり交流館

**答弁 2 市としても協力していく**

矢野地域共創部長

閉店していることは、お客様へのサービスや拠点施設の機能として良好な状態ではなく、早期の開業が重要であると認識している。このため、指定管理者を中心に、募集に当たっては直接情報を集め、説明に伺うなど、運営者を決定すべく取り組んでいる。レストランの早期の開業につながるよう、市としても協力をしていきたいと考えている。



三輝会

くにしげ 國重  
きよたか 清隆

動画



## 質問 1 (仮称)みよしアグリパーク整備事業の進捗状況は

酒屋地区には、野球場や陸上競技場はもとより、広島三次ワイナリー、トレッタみよしなどがあり、アグリパークが整備されると、さらなる地域活性化が見込める。現在、(仮称)みよしアグリパーク整備事業の進捗状況はどうなっているのか伺う。

## 答弁 1 基本構想に基づき、整備を進めている

児玉産業振興部長

平成29年度に策定した基本構想に基づき、整備を進めている。今後は、民間事業者がより参入しやすい条件整備を検討する一方で、本市の厳しい財政状況も鑑み、よりよい官民連携手法を模索した上で、参入事業者を決定するプロポーザルを実施していきたいと考えている。

## 質問 2 鳥獣被害防止対策の担い手研修は

シカやイノシシの被害が拡大しているが、担い手と共に研修会を実施してはどうか。市主催の鳥獣被害防止対策の研修会を年に何度か実施することで、若い担い手を含めて、効果があると考えがいかか。



民家付近に現れたイノシシ

## 答弁 2 専門家と研修内容について協議を行っていく

児玉産業振興部長

これまで、研修会や出前講座を開催し、効果的な被害防止対策の普及啓発を図ってきた。また、令和5年度から狩猟に興味のある人や狩猟初心者等を対象とした講習会を開催し、捕獲体制の充実に取り組んでいる。今年度は、わな設置の実地研修や模擬銃を使用した射撃実習等の講習会を行ったところである。来年度は、支所単位での研修会を計画しており、専門家と研修内容について協議を行っている。



日本共産党

いとう 伊藤  
よし のり 芳則

動画



## 質問 1 さらなる国民健康保険税の値上げになるのでは

国民健康保険税の県での準統一化は先送りとなったが、国民健康保険財政調整基金の残高は114万円程度しかない。物価高騰の中で来年の国民健康保険税が値上げになれば負担は大きくなる。一般会計から繰入してでも負担軽減することが必要ではないか。

## 答弁 1 一定の税率の引上げは避けられないと考えている

上谷市民部長

令和7年度以降においては国民健康保険財政調整基金の投入での抑制は困難であり、税率の上昇を抑制するには一般会計からの法定外繰入も考慮する必要があると考えるが、県から令和7年度の係数が示され次第、引上げ率等を検討することとしている。いずれにしても、令和12年度以降、税率完全統一と一般会計からの法定外繰入を認めない国、県の方針の中で、一定の税率の引上げは避けられないと考えている。

## 質問 2 学校給食費の無償化を

米価をはじめ、食材の価格が上昇している。学校給食費の値上げにつながるのではないかと。国の無償化を待つのではなく、早急に市が取り組むべきではないか。



高騰する米価

## 答弁 2 慎重に検討する必要がある

宮脇教育部長

本市においては、引き続き国の動向を注視した上で、給食費の無償化に係る財政支援について国への要望を継続していきたいと考えている。また、今後さらなる物価上昇の影響が小・中学校の児童生徒の家庭に認められるようになった場合の給食費の負担軽減についても、財源の確保を含めて慎重に検討する必要があると考えている。



三輝会  
細美 克浩



質問 1 動物ふれあい広場を開設する考えは

新たな観光戦略として、東酒屋町のみよしあそびの王国付近に動物ふれあい広場を開設することにより、市内外から大勢遊びに来られると予想する。三次ワイナリーや奥田元栄・小由女美術館とも連携して、観光スポットを作る考えがあるのか伺う。



新たな観光スポットの検討を（みよしあそびの王国）

答弁 1 現在、計画は持ち合わせていない

児玉産業振興部長

ペットと旅行を楽しむニーズは年々増加しており、本市内でもイベントを通じた飼い主同士の交流が行われていることは承知している。市内の民間企業でしっかりと運営されているという認識から、現在のところ市として動物とのふれあい広場を設置する計画は持ち合わせていない。

質問 2 女子野球タウンとしての試合会場の整備を

三和総合運動公園野球場は、放送設備が無く、外野フェンスの塗装も剥がれ、女子野球の試合会場としては、非常にイメージが悪く感じる。市内外から様々な方が観戦に来られることを踏まえ、今後整備する予定があるのか伺う。

答弁 2 利用状況等を踏まえながら検討していく

矢野地域共創部長

三和総合運動公園野球場については、外野フェンスやバックスクリーン、外野フェアポールなどの塗装が剥落していることは承知している。再塗装については、検討をしているところである。その他の設備については、現在の施設の利用状況等を踏まえながら検討していく。



三輝会  
横光 春市



質問 1 年収の壁103万円が引き上げられた場合の地方財政への影響は

年収の壁103万円が178万円に引上げとなった場合、三次市の住民税はどの程度減収となり、地方交付税はどの程度減額となるのか。他の歳入にも影響があると試算しているのか伺う。

答弁 1 減収への影響があると予想される

上谷市民部長

今年度の納税義務者の状況から試算すると、市民税は約8億3,000万円程度の減収になると見込んでいるが、地方交付税のうち普通交付税は、税収が減少すれば増加する仕組みとなっているため、全体で約2億750万円程度が実質的な減収となる。税外収入金についても、減収への影響はあると予想されるが、影響額については試算できない。

質問 2 米の安定供給のために市長会から国へ上申をすべきではないか

米の安定供給を確保するためにも、農業の現状を踏まえたうえで、生産資材等の価格高騰分が米価に転化され、米価を農家が再生産できる水準へ引き上げることが重要であること、あわせて、ため池やほ場が大雨の時の保水力を高め、防災としての役割が大きいことも含め、市長会で協議し、国へ上申すべきと考えるがいかがか。

米価の年次推移(抜粋) (コシヒカリ)

	60kg当たり	現代価格換算
1971年産(S46)	11,280円	36,900円
2023年産(R5)	14,563円	玄米の価格
2024年産(R6)	17,000円	玄米の価格 JAひろしま 概算金

※上記は白米の価格 データ出典=農務省 小売物価統計調査

データ出典=農林水産省ホームページ

データ出典=横光調査

答弁 2 米価の動向などを注視しながら国に要請していく

福岡市長

本市としてはこれまで、広島県市長会において、米価の価格補償に対する意見を出しており、議論もしたところでもあるが、さらに全国市長会においても重点提言として、米価の安定を求める提言を行っている状況である。引き続き、米価の動向などを注視しながら、再生産可能な価格を下回る場合の施策など、広島県市長会などを通じて、国に要請していきたいと考えている。



清友会

やま だ しん いち ろう  
**山田真一郎**

動画



質問  
**1**

## 変わりゆく運動会への考えは

近年、全国的に運動会が縮小される傾向にあり、今後、コロナ禍前のような運動会に戻るといふ流れは起きにくいと考える。市として、運動会の縮小により生まれる影響の検証、各学校と情報共有しながら、必要に応じて対策を講じるべきでは。

答弁  
**1**

## 目的を達成できるようなものを続けていく

迫田教育長

限られた開催時間に対して、しっかりと準備をし、子どもたち自身が関わっていく中で当初の目的を達成することができている。引き続き様々な工夫を学校間で共有しながら、教育的意義を損なわない形での運動会となるよう、目的を明確にして続けていく。

質問  
**2**

## 三次市立十日市小・中学校等の改築は

十日市中学校においては十日市地域だけではなく、酒屋、栗屋、八次地域、また、その他の地域からも生徒が通っている。現在地は、北側は土手からの急傾斜、南側は一方通行の道に挟まれた状況であることから、現在地以外での建て替えの検討はされたのか。



答弁  
**2**

## 現在地での建て替えを前提としている

宮脇教育部長

十日市小・中学校の改築に当たっては、学校施設を整備することができる敷地面積があること、児童生徒の通学距離や学校周辺施設との連携、災害時における地域の避難所としての役割などを考慮し、現在地を活用した建て替えとすることとし、他の建設候補地については検討をしていない。



三輝会

お だ しん じ  
**小田 伸次**

動画



質問  
**1**

## ツナガリ人口拡大策の次の展開は

東京や関東圏に対しての取組は良いと思うが、財源確保に向かう交流人口拡大策としては地理的にも近く、来年には万博も予定されている大阪や関西圏にも目を向けるべきと考えるが、現在の状況と今後の取組をどう考えているのか伺う。



「三次らしさ」でツナガリ人口の拡大を（三次マルシェット in 東京）

答弁  
**1**

## しっかり注視しながら施策を進めていく

福岡市長

幾つか紹介させてもらおうと、大阪府泉佐野市と連携し、外国人観光客が多く入国する関西国際空港対岸にある、りんくうタウンにおいて情報発信をする計画を今進めている。さらに、大阪・関西万博と併せて、5月には福山市で世界バラ会議も開催されるといったことで、観光客増加に大きな期待ができるところでもあり、インバウンドの動向についてもしっかりと注視しながら、施策を進めていきたいと考えている。

質問  
**2**

## 地元企業への支援策の考えは

新型コロナウイルス感染症問題以降、産業界も大きく変化している。本市も消費喚起の面で有効な三次藩札の発行を行っているが、産業界に対し有益なのか検証し、商工会議所や商工会と現場の声を聞き、真の地元企業支援策を行うべきと考えるがいかがが。

答弁  
**2**

## 柔軟な支援策が実施できるよう検討している

児玉産業振興部長

地元企業の支援策については、商工会議所、広域商工会と意見交換をしながら、制度の見直し、新たな制度の創設等をしている。来年度に向けても、地元企業のニーズに対応した柔軟な支援策が実施できるよう検討しているところである。



清友会

しど みのる  
**矢野 稔**

動画



**質問 1 ノーベル平和賞受賞にあたり森瀧市郎氏の顕彰を**

ノーベル平和賞に日本被団協の授賞が決まった。日本被団協の初代表委員は、三次市出身で旧君田村名誉村民でもあった森瀧市郎氏である。反核平和運動の先頭に立ち生涯を捧げられたことから、平和非核都市宣言をしている三次市として顕彰し、新たな取組へつなげてはどうか。



森瀧市郎氏のモニュメント（みよしまちづくりセンター）

**答弁 1 今の段階では考えていない**

矢野地域共創部長

市では君田支所の玄関にて、森瀧市郎氏に関する資料を展示している。森瀧市郎氏の功績は大変喜ばしいこと、誇らしいことであるということは間違いないが、新たな取組、顕彰ということは、今の段階では考えていない。

**質問 2 周辺部の住宅施策は行政の責任では**

周辺部における市営住宅のリフォーム等や住宅団地の取組は若者等の定住、移住者の促進が図られ、少子化・人口減少対策に繋がるものと考えているがいかがか。

**答弁 2 未利用の市有財産を売却していく**

桑田総務部長

周辺部の市営住宅は、募集の際に修繕をしている。市において住宅団地を整備することは、財政上の負担が大きく、困難であると考えている。未利用の市有財産を住宅用地として購入したいという要望があれば活用に加え、定住対策にもつながるため、売却に向けて取り組んでいきたいと考えている。



清友会

しげ のぶ よしの り  
**重信 好範**

動画



**質問 1 紙おむつ購入費の助成の見直しを**

重度障害者等が利用している助成制度の中に、紙おむつ購入費がある。紙おむつは毎日使用する生活必需品であり、家計の負担も大きいと考える。この助成制度が始まって年数も経過していることから、助成額の増額など、見直しの時期がきているのではないかと考える。

**答弁 1 改正は今後必要になってくるものと考えている**

影山福祉保健部長

昨今の価格高騰に伴い、日常生活用具等の単価も高騰している。近隣市町の状況も踏まえつつ、基準額の改正は今後必要になってくるものと考えている。

**質問 2 保育所での熱中症への対策は**

今年も災害級の暑い夏となった。地球温暖化により日本近海が亜熱帯化し、海洋熱波による影響も大きいと言われている。そのような状況から幼い子どもたちを守るためにも熱中症対策が必要と考えるが保育所での取組を伺う。



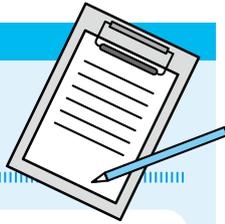
保育所で遊ぶ子どもたち

**答弁 2 ガイドラインにのっとり対策を講じている**

松長子育て支援部長

厚生労働省の熱中症予防対策ガイドラインや、こども家庭庁の通知などにのっとり対策を講じており、予防や発生時の対応について職員研修も行っている。保育所内の取組だけでなく、家庭においても熱中症対策を意識してもらうため、保護者への啓発も重要であると考えている。

## 視察レポート



### 議会運営委員会

三重県四日市市、愛知県半田市

10月17日(木)

四日市市役所

- 市議会からの提言・要望について
- 議案に対する意見募集の取組について

10月18日(金)

半田市役所

- 議会改革および事業評価の取組について



### 総務常任委員会

兵庫県小野市・宍粟市・豊岡市

10月21日(月)

小野市役所

- 男女共同参画の推進について

10月22日(火)

宍粟市役所

- 地域公共交通の再編による交通空白地の解消と宍粟市公共交通再編計画における見直し基準の運用状況について

10月23日(水)

豊岡市役所

- ジェンダーギャップ解消推進について



清友会

やす ざね おさむ  
**保実 治**

動画



#### 質問 1 市営墓地の「無縁墓」調査の現状と取組は

今年の6月定例会一般質問で、無縁墓の現状について質問を行った。質問以降、調査に着手したと聞いているが、無縁墓であることが明らかな場合、どのように整理していくのか。無縁遺体の取扱いの指針を厚生労働省が示しているが、本市では整備できているのか。

#### 答弁 1 郵送等による個別連絡を予定している

上谷市民部長

市本年、市営黄幡第二墓地の墓地区画内に市への連絡を依頼する立札を設置する手法で実態調査に着手した。50区画のうち、連絡のあった37区画の使用者等に確認する中で、墓地継承の手続の案内を始めたところであり、現在のところ、無縁墓に該当する事案は発生していない。無縁遺体の葬祭については、市独自のマニュアルや内規は設けていないが、事務フロー等を作成し、手続を実施している。

#### 質問 2 三次町の三次もののけミュージアムバス停利用者の要望は

バス停を利用している市民から、屋根と横壁の間に大きな隙間があり、そこから雨が入ってくるため、バス停の中で傘をささなければならない状況である。施設を改善してほしいとの声が届いている。学生や観光客も利用していることから対応すべきと考えるがどうか。



※屋根と壁の隙間から雨が降りこむ

三次もののけミュージアムバス停

#### 答弁 2 現状の施設で利用いただきたい

矢野地域共創部長

このバス停は、もののけミュージアム来場者の利便性向上のため整備をしたもので、暑い時期なども考慮して通気性を持たせるため、このような構造のものを設置している。強風を伴う雨が降った場合には、隙間から雨が降り込むこともあるかと思うが、風圧の関係で隙間を開けてあるものなので、現状の施設で利用いただきたいと考えている。

# 中学生・高校生との 意見交流会

## 広島県立日彰館高等学校

11/11  
(月)

### 事前学習会



生徒の政治的関心や社会参加に対する意欲を高めてもらおうと、「議会と議員の仕事を知ろう」をテーマに、広報広聴常任委員会による学習会を行いました。パワーポイントを使用し、議会の仕組みや活動内容、また「議員のある1日」と題して、議員は普段どう過ごしているのか等、紹介しました。

11/14  
(木)

### 意見交流会



主権者教育の一環として3年生の生徒と意見交流を行いました。この取組を通して、議員を身近に感じ、少しでも政治に興味を持ってもらえたら嬉しいです。

#### 生徒の感想

##### ○議員の話はどうでしたか

生徒：自分たちの意見に対して「できる・できない」ではなく、それぞれの「メリット・デメリット」を言ってもらえたのが良かった。

##### ○議会や議員に期待することは何ですか

生徒：今回の意見交流会のように、議員と高校生や若者が話せる機会を作ってほしい。



#### 議員に感想を聞きました

- 自分が高校生の頃は、将来の進路について漠然としか考えていなかったが、生徒たちはそれぞれ明確なビジョンを持っていることに感心した。
- 事前学習を振り返り、「議会とは何か」、「議員とはどのような存在か」を深掘りする質問もあり、議会への理解が深まったのではないかと感じた。

## 広島県立三次中学校

11/26  
(火)

### 議員との交流会



3年生の皆さんが「総合的な学習の時間」に作成されている「県北地域活性化案」について各グループから報告があり、その内容について意見交換を行いました。

12/20  
(金)

### クラス発表会



「県北地域活性化案」のクラス発表会があり、10グループから企画の提案がありました。最終的に2グループが議場で発表されます。



#### 議員に感想を聞きました

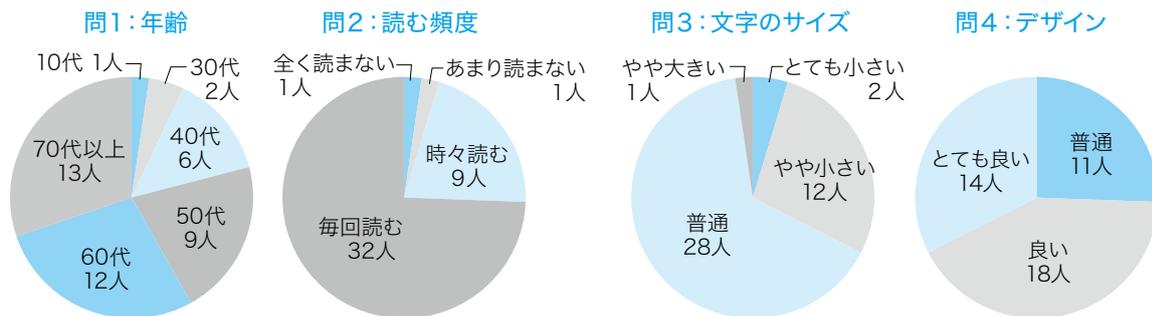
- どのグループもそれぞれのテーマに沿って研究・調査し、わかりやすい発表だった。実現可能な活性化案だと感じた。

# 市議会ブースを出展しました

11月24日（日）に開催された「第3回みよし商工まつり」に、三次市議会としては2回目となる、ブース出展をおこないました。

昨年実施した「シール投票」と「議会クイズ」のほか、新たに「市議会だよりに関するアンケート」をおこない、43名の方に回答いただきました。今回のアンケート結果を参考に、“手に取って読みたくなる紙面づくり”に引き続き取り組んでいきます！

## ■アンケートの結果（回答数：43名）



## 議会のうごき

2024(令和6)年11月1日～  
2025(令和7)年1月31日

### 11月

- 5日 産業建設常任委員会
- 6日 教育民生常任委員会
- 8日 総務常任委員会、会派代表者会議
- 11日 事前授業（日彰館高校）
- 14日 産業建設常任委員会、意見交流会（日彰館高校）、教育民生常任委員会
- 18日 総務常任委員会
- 19日 議会運営委員会、全員協議会
- 26日 交流会（広島県立三次中学校）
- 27日 市議会トピックス（産業建設常任委員会）
- 28日 議会運営委員会
- 29日 12月定例会本会議、広報広聴常任委員会

### 12月

- 2日～4日 12月定例会本会議（一般質問）
- 5日 12月定例会本会議（一般質問）、3常任委員会（議案の調査研究）
- 6日 産業建設常任委員会
- 9日 総務常任委員会
- 10日 教育民生常任委員会
- 11日 予算決算常任委員会
- 13日 議会運営委員会、12月定例会本会議、議会運営委員会、全員協議会、議長定例会見
- 18日 市議会トピックス（議会活性化等検討特別委員会）

- 20日 地域活性化案クラス発表会（広島県立三次中学校）、議会活性化等検討特別委員会

### 2025 1月

- 10日 産業建設常任委員会、会派代表者会議
- 17日 議会運営委員会、広報広聴常任委員会
- 20日 議会運営委員会
- 21日 令和7年第1回臨時会、意見交流会（三次青陵高校）
- 23日 広報広聴常任委員会
- 27日 議会運営委員会
- 29日 市議会トピックス（正副議長）
- 30日 産業建設常任委員会、教育民生常任委員会
- 31日 議会活性化等検討特別委員会

#### 行政視察受入状況

- 11月1日 長崎県大村市議会（三次市女性活躍推進プラットフォーム事業「アシスタlab.」の取組について）
- 6日 福岡県古賀市議会（3D都市モデルの活用について）
- 北海道北斗市議会（西日本豪雨での災害を踏まえた防災に関わる取組について）
- 21日 茨城県石岡市議会（三次市女性活躍推進プラットフォーム事業「アシスタlab.」について）
- 23日 徳島県三好市議会（三次市民ホールきりりについて）
- 2025年  
1月21日 香川県三豊市議会（議会運営について）

最新の議会日程は  
こちら



議会の動き



きりこちゃん  
三次観光イメージキャラクター

次回の定例会は  
**2月21日(金)**に開会する予定です。

**いいね  
みよし**

議員が市内で撮影した、お気に入りの1枚をご紹介します

**三次市消防出初式**



**三次市二十歳のつどい**



**かわち葉ボタン市**

**こうめカーターピーナッツ収穫祭**



**田幸まるごと農まつり2024**



**和田ふるさと祭り**



**みわ芸能フェスティバル**

**あ と が き**

昨年は元旦から能登半島地震のとても辛いニュースで胸が痛む思いでしたが、この寒さの折、未だ避難所で新年を過ごされる方がいらっしゃることや、世界に目を向けると戦禍の中、怯えながら年を越されていることを考えると今年も胸が痛みます。ひとりの議員として、ここ三次で次世代により良い未来を繋いでいくために、さらに議会を身近に感じて頂き、市民のみなさんと一緒に三次の未来を描いていけるよう、これまで以上にわかりやすい広報活動に取り組んで参ります。2025年が皆様にとって明るくしあわせを感じることでできる一年になりますようお願いいたします。  
(徳岡 真紀)

**注目スポット**

おおづちやま  
**大土山のくさび岩**  
(三和町羽出庭)

神代の昔、くさび岩付近に「市杵島姫(いちきしまひめ)」と様々な呼び名で伝えられた女神が住んでいました。その女神が、ひょうたんで造った船に乗って宮島に移り、祭神となられました。神秘的なくさび岩を見ると、そんな神話が身近に感じられます。近くには念仏岩、こぐり岩、岩海等、点在しています。今年度は三和中学校の生徒が春の遠足で登山し、三和小学校5年生と三和中学校で自然体験学習を通して、大土山の魅力を学んでいます。大土山山頂からの眺望は美しいですので、ぜひ大土山への登山に挑戦してみてください。  
(重信 好範)

